

令和7年1月

日動協：教育セミナーフォーラム 2025 のご案内

公益社団法人日本実験動物協会

(公社)日本実験動物協会では、今年度の教育セミナーフォーラムを、下記の内容でWEB形式(ビデオ・オン・デマンド)にて開催いたします。

今回のテーマは「あらためて人道的エンドポイントを考える」としました。

人道的エンドポイント“humane endpoint”は、とくに重度の苦痛を伴う動物実験を計画する際には事前に検討、設定しなければならない必須項目となっています。その内容として一般的な項目はあげられていますが、必ずしも一様ではなく、各実験系で異なり、実験目的はもちろん、動物種や系統等によっても十分に検討したうえで設定しなければなりません。また、実験現場では、そのポイントを見逃さない観察力も必要になります。そこで、今回は各種実験系における“人道的エンドポイント”の考え方、注意点あるいはその現状を紹介していただき、あらためて我々自身が機関内で行っている実験系にあてはめて、整理し直す機会になればと考えました。

プログラムとしては、はじめに人道的エンドポイントに関する概説を講演いただき、次に動物を用いる毒性試験、薬効薬理試験及び遺伝子組換え動物実験に携わる方々に各実験系における人道的エンドポイントの考え方を紹介いただくほか、飼育管理業務を担当する実験動物技術者の考える人道的エンドポイントについて講演いただく予定です。

今回の教育セミナーフォーラムが、実験動物技術者をはじめ、動物実験業務に携わる皆様に、“人道的エンドポイント”の考え方をより深めていただける機会となることを期待しております。なお、受講者には修了証を交付いたします。

記

テーマ：「あらためて人道的エンドポイントを考える」(仮題)

WEB(オンデマンド)配信日程：令和7年3月10日(月)正午～3月24日(月)正午

質問受付期間：令和7年3月10日(月)～3月25日(火)

受講費：

当協会正会員：1,650円(講演録・税込み)

当協会賛助会員：2,200円(同上)

実験動物技術指導員及び準指導員：1,650円(同上)

一般受講者：3,300円(同上)

受講申込み：<https://sympo.adthree.net/nichidokyo-kyoiku2025/etr.html>

受講申込み期間：令和7年1月14日～2月7日

備考：① 正会員、賛助会員とは、あなたの所属する会社が当協会の正会員、賛助会員であることをいい、学会や技術者協会の個人会員とは異なりますのでご注意ください。

② 受講費の金額・お支払方法につきましては別途ご案内します。

③ 受講をキャンセルされる場合は、必ず事務局へご連絡ください。

④ いったん振り込まれた受講費は、理由の如何に関わらず返金いたしません。

⑤ 受講者には、開催前に「視聴方法等に関する資料」を配信します。

教育セミナーフォーラム 2025 プログラム
テーマ：「あらためて人道的エンドポイントを考える」

オンデマンド配信：令和7年3月10日（月）正午～3月24日（月）正午
質問受付期間：令和7年3月10日（月）～3月25日（火）

- ・開会の挨拶
（公社）日動協 会長、教育・認定委員会担当理事 久和 茂（東京大学）
約 15 分
- ・座長挨拶
（公社）日動協 教育・認定委員会委員 小山 公成（(株)ケー・エー・シー）
約 10 分
- 1. 「人道的エンドポイントに関する概説」（仮題）
西銘 千代子（(公財)実中研）
約 30 分
- 2. 「毒性試験における人道的エンドポイントの考え方」（仮題）
武井 信貴子（(株)新日本科学イナリサーチセンター）
約 30 分
- 3. 「薬効薬理試験における人道的エンドポイントの考え方」（仮題）
金児 佳生（興和（株））
約 30 分
- 4. 「遺伝子組換え動物実験における人道的エンドポイントの考え方」（仮題）
伊藤 拓哉（国立大学法人旭川医科大学）
約 30 分
- 5. 「動物飼育管理の立場から考える人道的エンドポイント」（仮題）
田中 大介（(株)ケー・エー・シー）
約 30 分